

# 國際法外文雜誌

第一二合號 第六十五卷

昭和十四年八月三十一日發行

## 國際連合の二十年

### 論說

國連活動の二十年

加盟国の増大と國連機構への影響

國連と南北問題

日本の國連活動の実績と課題

広島大学教授

小谷 鶴次

国学院大学教授

神谷 竜男

慶応大学教授

内山 正徳

外務省國連局長

星 文七

### 附録

一 憲章改正に関する總會決議

二 國連貿易開發會議の報告

三 國連重要事項年表（一九五六年—一九六五年）

四 國連關係主要文獻目錄

# 國際法外交雜誌

第六十五卷 第三號

昭和四十四年十月十日發行

## 論 說

國際通貨基金協定にもとづく加盟国の公序と

外国為替管理規制の承認

早稲田大學助教授

土井輝生

内戦と國際法

——國際法字における実証主義とは何か——

明治學院大學助教授

広瀬善男

## 資 料

投資の保証に関するアメリカとブラジルの間の協定

フロン経済研究所員

桜井雅夫

## 紹 介

Merillat, H.C.L. (ed. by), *Legal Advisers and Foreign Affairs*, 1964

(一文正雄)——Walter Meier, *Die Bestimmungen über das*

*Kriegsverbrechens- und Besatzungsstrafrecht in den Genfer Abkommen*

*zum Schutze der Kriegsofifer von 1949, 1964* (何野繁徳)——E.I. Nwogugu,

*The Legal Problems of Foreign Investment in Developing Countries*,

1965 (佐藤和男)

# 國際法外文集

第六十五卷 第四号

昭和四十二年二月二十五日發行

## 論 說

江川教授の逝去を悼む

東京大学名誉教授

横田喜三郎

日本における国際私法七〇年

神田大学教授

川上太郎

イギリス国際私法における国際主義

広島大学助教授

山本敬三

## 資 料

アメリカ衝突法判例研究(一〇)

アメリカ国際私法研究会

## 紹 介

Akira Iriye, After Imperialism: The Search for a New Order in

the Far East, 1921-1931, 1965 (細谷千穂)

名島芳著「国際法における権利濫用」(皆川洗)

# 國際法外交雜誌

第五卷 第五號

昭和二十四年三月十五日發行

## 論說

中央アメリカ共同市場条約の体系と機能

——地域經濟統合における國際条約の役割に関する一考察——

拓殖大學教授

佐藤和男

強行法規の特別連結論について(二・完)

東北大學教授

折茂豊

## 資料

南西アフリカ事件判決について

広島女子大學助教授

小寺初世子

## 紹介

桑田三郎「國際私法研究」「國際私法と國際法の交錯」(土井輝生)

田村幸策「太平洋戰爭外交史」(山極晃)



# 國際法外交雜誌

第六卷 第六號

昭和四十二年三月十三日發行

論說

國際裁判と国内管轄權の原則

一橋大学教授 皆川 洸

資料

トーマス・ベイティ博士の論功

慶応大学教授 内山 正 熊

紹介

Ian H. Nish, *The Anglo-Japanese Alliance: The diplomacy of Two Island Empires, 1894-1907* (池井 寛)

文献目録

会報

昭和四十一年度国際法学会秋季大会

総目次